



ハイポネックス粉末液肥 WSF 25-5-20 + 微量元素

各成分は、芝生の使用目的、必要量に合わせてバランス良く配合されており、液肥の標準肥料としてお勧めです。

【登録保証値】	25-5-20		
・窒素全量		25.0	%
内 アンモニア性窒素		1.0	%
硝酸性窒素		6.0	%
・水溶性りん酸		5.0	%
・水溶性加里		20.0	%
・水溶性苦土		0.07	%
・水溶性マンガ		0.010	%
・水溶性ほう素		0.010	%
その他成分			
・鉄 (Fe)		0.040	%
・銅 (Cu)		0.004	%
・亜鉛 (Zn)		0.002	%
・モリブデン (Mo)		0.001	%

商品名	WSF 25-5-20
正味重量	10kg
施肥面積 (1袋)	約 10,000~20,000 m ²
WSF は Water Soluble Fertilizer(水溶性肥料)の略です	



【施肥をおすすめする時期】

春	梅雨前	夏	秋	冬
◎	◎	◎ *注1	◎	△ *注2

*注1 特にベントグラスなどの寒地型芝草の夏場の施肥は施肥量を少なくし、必ずお試しのうえご使用ください。

*注2 霜が降りるような低温時や凍った芝地へは施肥しないでください。

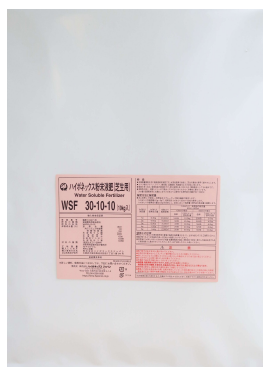


ハイポネックス粉末液肥 WSF 30-10-10 + 微量元素

窒素を多く含み、窒素供給が経済的です。尿素を多く含むため、葉面散布としてもお勧めです。

【登録保証値】	30-10-10		
・窒素全量		30.0	%
内 アンモニア性窒素		1.8	%
硝酸性窒素		2.8	%
・水溶性りん酸		10.0	%
・水溶性加里		10.0	%
・水溶性苦土		0.05	%
・水溶性マンガ		0.030	%
・水溶性ほう素		0.050	%
その他成分			
・鉄 (Fe)		0.0845	%
・銅 (Cu)		0.0043	%
・亜鉛 (Zn)		0.0034	%
・モリブデン (Mo)		0.0007	%

商品名	WSF 30-10-10
正味重量	10kg
施肥面積 (1袋)	約 10,000~20,000 m ²
WSF は Water Soluble Fertilizer(水溶性肥料)の略です	



【施肥をおすすめする時期】

春	梅雨前	夏	秋	冬
◎	◎	◎ *注1	◎	△ *注2

*注1 特にベントグラスなどの寒地型芝草の夏場の施肥は施肥量を少なくし、必ずお試しのうえご使用ください。

*注2 霜が降りるような低温時や凍った芝地へは施肥しないでください。

【使用方法】

1. 水に希釈して使用し、希釈液をスプレーヤーや散水機器で散布します。
***根から吸収させる場合** 1㎡当りの施肥量は1gから5gで、希釈液を1㎡当り60ml～500ml散布します。
1㎡当りの窒素成分量は0.5gを目安にし、状況に応じて施肥量・希釈液の散布量を調整します。
***葉面散布の場合** 1㎡当りの施肥量は1.0g～3.0gで、希釈液を1㎡当り30ml～60ml噴霧します。
2. 芝生の生育期間中はいつでも使用できます。
霜が降りるような低温時や、乾燥が激しい芝地や高温時の施肥は避けてください。
葉面散布の場合、肥料焼けを防ぐために高温時や日照が強い時の施用は避けてください。

【希釈方法】

1. 予め原液を作って肥料を完全に溶かします。原液は5倍以上で希釈すると溶けやすくなります。
水温が低いと肥料が溶けにくい場合がありますので、ぬるま湯を使用して溶解させてご使用ください。
2. タンク内で原液と水を混合して使用濃度に調整してください。

【施肥量】

各製品の1袋当たりの施肥量についての一覧表です。また1㎡当たりの窒素成分量は下記の通りです。

1㎡当り 施肥量	1袋当り 施肥面積	WSF 25-5-20 1㎡当り窒素成分量	WSF 30-10-10 1㎡当り窒素成分量	WSF 12-0-17 1㎡当り窒素成分量	WSF 15-30-15 1㎡当り窒素成分量
1g	10,000㎡	0.25g	0.30g	0.12g	0.15g
2g	5,000㎡	0.50g	0.60g	0.24g	0.30g
3g	3,333㎡	0.75g	0.90g	0.36g	0.45g
4g	2,500㎡	1.00g	1.20g	0.48g	0.60g
5g	2,000㎡	1.25g	1.50g	0.60g	0.75g

- 注意: 1** 根から吸収させる施肥で、1㎡当り60～100mlの少水量・高濃度施用の場合、肥料焼けを防ぎ、根からの吸収を促すために施用後、直ぐに散水を行なってください。
- 2** **農薬と混合する場合は、事前にジャーテスト(散布する肥料と農薬をそれぞれ少量の水溶液を混合して、沈殿、白濁が発生していないことを確認すること)を行ってください。**
沈殿・白濁する場合は、散布機器の目詰まりや肥効の衰えの原因の恐れがありますので、混合散布は、中止してください。
さらに、散布後の芝生に薬害が発生した場合は、次回からその農薬と混合して使用することはお控えください。
必ずお試しのうえ、安全を確かめてからお使いください。

⚠ 注意

- 食べ物ではありません。食べないでください。
- 子どもの手の届かないところ、ペット類が触れないところに保管してください。
- 目に入らないように注意してください。目に入った場合は、すぐに水で洗い流してください。
- かぶれやすい人は取扱いに十分注意してください。
- 作業終了後は手や顔等を洗い、うがいをしてください。
- 施肥量、施肥濃度は芝生の種類、生育状況、気象条件、用土、灌水方法、踏圧などにより異なりますので、お試しのうえお使いください。
- 使用後は密封し、直射日光や湿気を避けて保管してください。
- 農薬との混合は、混合液が白濁、沈殿が発生していないか(散布機器の詰まりや肥効の衰えの原因)、散布後の芝生に薬害の有無を確認など必ずお試しのうえ、安全を確かめてからお使いください。
- 「石灰硫黄合剤」と混合すると、有毒ガスが発生する恐れがあり、危険ですから混合は行わないこと。
- 強いアルカリ資材(石灰類など)とは、混合しないでください。
- 製品の性質上、いくぶん色合いが異なったり固まることがあります。
- 使用済みの空袋は放置せず適切に廃棄してください。



発売元 株式会社 ハイポネックスジャパン
プロターフチーム

<https://www.hyponex.co.jp>

本社 〒532-0003 大阪市淀川区宮原四丁目 1-9 TEL 06-6396-0801